売り急ぎで弱地合い

レギュラー119円台の安値も

【関東】前週末、京浜地区の業転市況は海外―陸上玉ともに値崩れを見せた。とくに、陸上業転がさまざまな思惑もあって急落、レギュラー百十九円台の安値も目立った。燃油減販による荷動きの悪さが理由にあるものの、JX根岸等の定修明けをにらんだ仲卸業者の売り急ぎなど末端市場との連動性を減じた思惑相場の一面がのぞいている。

三～十日適用分の元売外販仕切りはおおむね前週値据え置きからわずかながらの値下げで、弱気地合いの展開となった。

すでに、二日時点で海上玉で百十八円台、陸上玉で百十九円台まで続落し、全般的に仲卸業者の売り急ぎ姿勢が目立った。百二十円を抵抗線とする流れもある一方、定修明けによる供給増加や双日株をめぐる思惑が先行し末端の実需要の動きと一線を画した値動きの様相を示した。

京浜渡しでは税込み百十八円台と前日比約二円の続落、すでに採算分岐点近くの廉価水準にあるが、上流から仲卸を含めてさらなる下落を恐れる総弱気の状況にある。

先月末の段階では販売枠消化のための安値販売が見られたのに対して、月初からは製油所再稼働を睨んだ売り急ぎが加速し、業転変調の要因となっている。

製油所の定修明けで再び先行き在庫過剰感を強める中、仲卸業者に売り急ぎが生じたためだ。秋の定修入り期間中も思いのほか、在庫調整が進展せず、今後、主要精製設備が再稼働した場合の値下がりを警戒してのものだろう。

現在、高度化法の実施を真近に控えて、元売各社の精製能力の削減計画はシナリオ通り順調に進んでいるようにみえる。

ただ、精製施設の削減に伴い、当然、輸送手段や製品供給に携わるSSネットワークの再編も避けられないのだが、この十月を境に流通再編が水面下を含めて大きく進展しているようにも思われる。

その一つが販社、大手主導によるSS新設の動きであり、もう一つが足元の業転変調。すでに業転玉は「余剰外販」玉の位置付けを脱しており、精製再編に源を発する限り、市場連動より思惑が先行する業転市況の変調は長期化することは間違いなさそうだ。

関東地区市場

思惑先行で業転市況に変調

1都6県の平均ボトム価格

5週連続値下がり

第2週、0.3円安の140・6円

【関東】一都六県のガソリン市況は平均ボトム価格のじり安傾向がとまらない。

十一月第二週、関東エリアの平均ボトムは前週比〇・三円安の百四十・六円であった。十月第一週以降、これで五週続けての値下がりとなり、合計下げ幅は二・四円。

銭単位の下落が続く要因は、末端市場のパフォーマンス以上に、仲卸市況の弱気分が多く影響しているためで、ここに来て、製油所の定修明けによる供給増加を見込んだ売り急ぎが弱地合いを助長させている。

足元、業転仕切りは海上―陸上ともに百二十円台を割り込んでおり、末端の販売価格も百三十円台の看板表示が増えつつある。

第二週の都県別の平均ボトム価格は**別表**の通り。茨城が百三十九・〇円で前週比〇・六円安、栃木が百四十一・五円で同〇・五円高、群馬が百四十・二円で同〇・五円安、埼玉が百四十・七円で同〇・一円安、千葉が百三十九・〇円で同〇・四円安、東京が百四十二・一円で同〇・四円安、神奈川が百四十一・四円で同〇・三円安。

1都6県の平均ボトム価格の推移

	10月1週	10月2週	10月3週	10月4週	10月5週	11月2週
茨城	143.7	143.3	142.1	140.6	139.9	139.3
栃木	141.2	141.6	141.1	141.4	141.0	141.5
群馬	143.3	143.4	142.6	141.3	140.7	140.2
埼玉	142.4	142.4	141.8	141.1	140.8	140.7
千葉	141.0	140.8	140.7	139.9	139.4	139.0
東京	144.5	144.0	143.9	143.1	142.5	142.1
神奈川	144.9	144.3	143.8	142.1	141.7	141.4
平均	143.0	142.8	142.3	141.4	140.9	140.6

東和興産

災害時に備え緊急発電機

P・大森SSに設置

【東京】東和興産（本社＝荒川区東日暮里、林彰社長、出光興産系）プレステージ大森SS（大田区大森中、吉田隼マネージャー）はイエローハットで販売している商品を同じ価格で販売する実験店となっている。また、緊急用発電機を九月に設置した。

吉田隼マネージャーは「半年が過ぎましたが、お客さまはイエローハットの商品を同価格で販売しているという認識がまだないようなので、これからもPRして伝えようと思っています」と方針を語り、また緊急用発電機については「万が一に備えて、他に手回しの緊急ポンプも用意しています。東日本大震災の時に当店が幹線道路と接していることもあって、帰宅困難者が歩いていたようです。災害時に皆さんのお役に立てるSSになりたいですね」と災害時に備えたSSとなった。

▽プレステージ大森SS▽昭和四十三年オープン▽計量機二基タツノ製▽洗車機一台ダイフク製

緊急用発電機の使用法説明する吉田マネージャー

約300坪のP.大森SS

神奈川県石商

「元気を出せSSゴルフ大会」

優勝は川田氏（冨士見商会社長）

【神奈川】県石商（森洋理事長）は五日、横浜市の磯子カンツリークラブで第九回「元気を出せ神奈川SSゴルフ大会」を開催した。百十四人が参加。

冨士見商会社長の川田善久氏が、OUT45、IN48のGROSS93で見事優勝した。準優勝はシブヤエネックス専務の渋谷直樹氏。三位は湘南瓦斯相談役の岸本道正氏。

表彰式で森理事長は「大勢の方にご参加いただきありがとうございました。われわれが抱えている諸問題を吹き飛ばすような勢いのある大会であった。楽しくチームワークをとりながらプレーし、より親睦を深めることができた。厳しい時代ではあるが難局を乗り切るよう一緒に頑張っていきたい」とあいさつした。

支部対抗戦では、神奈川南部支部・グループ2が優勝。準優勝は戸塚支部・グループ2で、三位は緑支部。

木所章広報委員長は「広報委員会としてこういう形で皆さんと親睦を深められることは大変うれしく思っている。来年も企画するする予定なのでぜひご参加ください」とあいさつをした。

あいさつをする森理事長

支部対抗戦で優勝した神奈川南部支部グループ2

優勝した川田氏

私の相場感

緒方　史法

週間オイルレポーター編集長

売り急ぎが表面化

本格是正は月後半から

仲卸市況では下値を模索する動きが再燃している。二日の京浜地区の業転市況は海上玉が百十八円／㌔まで続落。陸上玉も百十九円台の安値が見られた。

先月末に販売枠消化を急ぐ動きが下げを加速、今月初めからは製油所の定修明けをにらみ、仲卸全般で売り急ぐ流れとなった。

京浜エリアの末端市況についても北関東で被災地向けの産燃安値幅が拡大している。

足元、上流から下流まで今年四～六月期と同様、悲観的な市況低迷を背負い込んだかたちで、「売り急ぎ」が市況全般をさらに厳しくしている。

特約店の多くが年末に向けて油外拡販の準備を進めている一方、販社が販売枠消化に追玉が中間留分の価格を圧迫した。このため、仲卸悪化が販社、大手特約店の店頭看板を下値押しし、市場の高低くしている。

われており、当面は系列内においても看板価格差が拡大することになりそうだ。

本格的な価格是正は今月後半からと推測されるが、灯油はシーズン序盤戦を迎えて荷動きが始動した。外部環境としては、月央から原油価格の上昇が予想されるが、定修明けを睨んで仲卸業者の弱気分が払拭されておらず、末端でのマージン確保には依然、厳しい状況が続くことになりそうだ。

東京工業品取引所の石油先物取引価格

【11月6日12時30分】

		始値	高値	安値	現在値	前日比	出来高
ガソリン	12月限	61,820	62,370	61,230	62,100	360	133
	1月限	61,230	62,290	61,000	61,930	420	49
	2月限	61,120	62,300	60,970	61,900	480	87
	3月限	61,670	62,700	61,250	62,370	560	208
	4月限	63,080	64,100	62,560	63,880	640	1,068
	5月限	63,090	64,020	62,490	63,810	590	6,498
灯油	12月限	66,770	67,800	66,700	67,680	580	50
	1月限	66,350	67,290	66,080	67,180	610	126
	2月限	65,880	66,770	65,580	66,590	560	121
	3月限	64,380	65,490	64,080	65,160	640	200
	4月限	63,210	64,290	62,960	64,040	610	453
	5月限	62,820	63,950	62,530	63,650	600	1,417
原油	11月限	53,100	53,540	52,650	53,530	640	207
	12月限	51,650	52,780	51,650	52,680	730	37
	1月限	51,500	52,410	51,180	52,350	730	47
	2月限	51,230	52,240	50,900	52,110	780	114
	3月限	51,050	52,040	50,670	51,920	770	737
	4月限	50,810	51,860	50,420	51,690	770	2,983
中京ガソリン	12月限	62,670	62,750	62,200	62,700	30	656
	1月限	63,050	63,050	63,050	63,050	150	1
	2月限	62,400	62,400	61,700	61,700	−20	3
	3月限	61,820	61,820	61,820	61,820	−580	1
	4月限	63,200	64,010	63,000	64,000	500	10
	5月限	63,200	64,020	63,000	64,020	460	34
中京灯油	12月限	67,100	67,100	67,100	67,100	−450	1
	1月限	67,250	67,250	67,100	67,100	−200	3
	2月限	66,600	66,600	66,600	66,600	−300	1
	3月限	65,100	65,100	65,000	65,000	−400	3
	4月限	64,100	64,100	63,800	63,800	−340	2
	5月限	63,140	63,140	63,100	63,100	−900	2

【11月5日16時00分】

		始値	高値	安値	現在値	前日比	出来高
ガソリン	12月限	63,050	63,050	61,690	61,700	−1,310	214
	1月限	62,690	62,990	61,450	61,490	−1,060	239
	2月限	62,520	62,520	61,350	61,410	−1,000	251
	3月限	62,950	63,180	61,780	61,780	−1,070	697
	4月限	64,450	64,800	63,200	63,230	−1,140	2,027
	5月限	64,570	64,950	63,140	63,250	−1,300	8,971
灯油	12月限	68,640	68,680	67,000	67,210	−1,270	617
	1月限	67,880	68,060	66,500	66,730	−1,310	579
	2月限	67,370	67,600	66,000	66,020	−1,320	368
	3月限	65,900	66,300	64,500	64,500	−1,340	427
	4月限	64,910	65,270	63,390	63,390	−1,320	891
	5月限	64,560	64,960	62,610	63,020	−1,370	2,491
原油	11月限	53,250	53,770	52,880	52,890	−910	228
	12月限	52,980	53,070	51,900	51,980	−1,000	175
	1月限	52,610	52,610	51,570	51,620	−970	163
	2月限	52,400	52,890	51,270	51,350	−960	295
	3月限	52,170	52,740	51,070	51,130	−920	1,325
	4月限	51,930	52,500	50,850	50,930	−940	4,695
中京ガソリン	12月限	63,500	63,500	62,670	62,670	−1,030	169
	1月限	62,500	62,910	62,070	62,900	−710	14
	2月限	62,000	62,500	61,720	61,720	−500	16
	3月限	62,900	62,900	62,400	62,400	−500	10
	4月限	63,500	63,990	63,500	63,500	−500	16
	5月限	64,000	64,100	63,560	63,560	−890	23
中京灯油	12月限	67,800	67,800	67,550	67,550	−550	19
	1月限	67,250	67,300	67,250	67,300	−460	5
	2月限	67,000	67,000	66,900	66,900	−600	9
	3月限	65,400	65,500	65,400	65,400	−720	4
	4月限	64,300	64,300	64,140	64,140	−840	9
	5月限	63,900	64,000	63,900	64,000	−400	3

注）価格単位：kℓ/円。ガソリンの場合はガソリン税53,800円を除く。ガソリン、灯油とも製油所（油槽所）渡しバージ価格。出来高単位：枚（1枚は50kℓ）。

近年、老朽化地下タンクからの油漏れが増えています。 経営者様は、是非お読みください！

■**“高精度液面計”(精密油面計)**は、消防法省令改正により義務づけられた危険物の流出防止措置の中で唯一、地下タンクからの微少な油漏れを検知することができる機能を有しております。その上、**価格が格安**のため設置にかかる**自己負担は最も少なく**、また**営業しながら短期間で設置**ができますので、**休業の必要がありません。**

■全国的に頻発している地震や地下タンクの老朽化により、万一、危険物の漏えい事故が発生した場合、社会的信用面への影響はもとより、流出した危険物の回収、汚染された土壌の回収・撤去、近隣への補償等に莫大な費用が掛かるなど、計り知れない大きな負担を強いられてしまいます。
この度の消防法省令改正では、設置年数50年以上の「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク※」には、その対策として「内面ライニング施工工事」または「電気防食システム設置工事」のいずれかとなっており、「精密油面計設置工事」は含まれておりませんので、くれぐれもご注意ください。

■一方、設置年数40年以上50年未満の「腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク※」には「内面ライニング施工工事」・「電気防食システム設置工事」・「精密油面計設置工事」と三つの選択肢があります。
油漏れの検知については“高精度液面計”(精密油面計)を選択することができますので安全・安心ですが、設置年数50年以上の「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク※」になりますと「内面ライニング施工工事」または「電気防食システム設置工事」のいずれかとなり、油漏れを検知する術がありません。
しかし、設置年数50年以上の「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク※」だからこそ、万一の微少な油漏れを検知できる“高精度液面計”の設置が必要ではないのでしょうか？

■法律をクリアーしているから安全・安心だとお考えかも知れませんが、確かに地下タンクの延命には効果が期待できる「内面ライニング施工工事」や「電気防食システム設置工事」であっても、万一の油漏れは検知することができません。
その責任は経営者自身にふりかかって来るのです。

■是非、設置年数40年以上はもとより50年以上の「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク※」についても、万一の微少な油漏れが検知できる“高精度液面計”の設置をお勧めします。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

※「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク」および「腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク」への該当については、地下タンクの設置年数、外面塗覆装の種類、設計板厚によって異なります。

高精度液面計についてお知りになりたい方は、右の広告をご覧ください。→

“高精度液面計”は消防法省令改正により義務づけられた危険物の流出防止等措置の中で唯一、**【早期漏えい検知が可能】**です。また、設置にかかる**【費用は最も格安】**で、さらに**【工事も短期間】**で完了し、**【営業しながらの設置】**ができます。

正確なのが性格。これはもう、計測することを遥かに超越した、高感度センサーである。

DSV X-1

業界実績No.1

漏えい等による液面の変化を素早く検知！
2mフルスケール時において、0.0005%の高分解能により地下タンクの目に見えないピンホール（直径0.3mm相当）からの微細な漏れの検知を実現しました。
全危協評／第15-3号　米国環境保護庁／許可基準準拠

吸引管の異常による漏れも検知！
吸引管の異常によって生じる在庫量の増加※を検知し警報を発報します。
※吸引管に滞留している油のタンク内への流入の他、外部からのタンク内への入水によっても在庫量が増加しますのでご注意ください。

限りなく誤差0に近い高分解能
磁歪のメカニズムを科学して生まれた次世代液面計。精度±0.1%（自動補正時）の実現により、従来不可能とされていた1リットル単位による高精度な液量測定と在庫管理が可能となりました。（諸条件により変動します。）

備えあれば憂いなしの直読計。
万一の電気的トラブルや災害時などのアクシデントの際にも効果的なサポートを行う直読磁歪式センサー！（オプション）
世界初 SKKの電気的トラブルサポートシステム
デジタル容量表示 DSV-MSI

資源エネルギー庁による設置補助対象製品

改正消防法適合品　高精度液面計はSKK

磁歪式液面計の頂点へ　DSV X-1 DIGITAL SUPERVISION®

信頼と技術で未来へ
昭和機器工業株式会社
営業本部／〒152-0002 東京都目黒区目黒本町2丁目9-5　TEL.03-3716-5777（代表）　FAX.03-3716-2384
本　社／〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目33-32　TEL.092-431-5131（代表）　FAX.092-431-3851
東京支店／TEL.03-3716-2391　大阪支店／TEL.06-6399-0515　金沢営業所／TEL.076-292-1612　松山営業所／TEL.089-958-9261　沖縄営業所／TEL.098-878-6068
横浜営業所／TEL.045-301-9557　札幌営業所／TEL.011-812-9528　岡山営業所／TEL.086-243-3255　福岡支店／TEL.092-431-1000　大宮工場／TEL.048-663-9775
大宮営業所／TEL.048-663-9775　青森営業所／TEL.017-735-5222　広島営業所／TEL.082-237-9231　熊本営業所／TEL.096-389-8010　太宰府工場／TEL.092-933-1775
名古屋支店／TEL.052-411-7782　仙台営業所／TEL.022-239-6626　高松営業所／TEL.087-834-7555　鹿児島営業所／TEL.099-252-5861　福岡工場／TEL.092-431-2398
ISO 9001 JQA-QMA11772　ISO 14001 JQA-EM5031　本社・福岡工場・太宰府工場　JAB CM009
http://www.showa-kiki.co.jp
★本製品を設置する際の国からの補助金については、上記支店・営業所までお問い合わせください。★